アイエス通信

第5号



梅雨も明け、夏本番の暑さに、皆様、ご自愛くださいませ。 第5号を担当させてもらいます池田英樹です。

今年も前半戦が終わり後半戦に入って1ヶ月が過ぎました。前半を振り返ると、4月までは、消費税駆け込みの影響と近年恒例になっている中国春節の長期休暇の影響で弊社のお客様も非常にお忙しい状態でした。お蔭様で、弊社も忙しくさせて頂きました。

左の写真はあべのハルカスの 19 F からの風景です。先日、経営者の グループのメンバーで食事に行った時の写真です。19 F はホテルの フロントとレストランがあり、通常のエレベーターとは異なります が、無料で行くことが出来ます。展望台に比べると見劣りすると思 いますが、並ぶこともなく、気軽に立ち寄れますのでお勧めです。

《特集!ものづくり助成金申請からの奮闘記》

平成24年度補正ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金2次公募にチャレンジいたしました。助成金申請は初めての経験でしたので八尾市中小企業サポートセンターの専門コーディネーターの方に指導を受け、書き上げては添削を何度か繰り返し申請書を作り上げました。(右図:申請書類の表紙)

<条件付採択って?>

平成 25 年 8 月 30 日に採択の通知を頂きましたが後日、大阪府中央会(マイドーム大阪内)の担当者から連絡があり、御社は条件付き採択になっているので一度中央会まで来て欲しいとの事でした。条件付って何だろう・・・御社はものづくり企業ですか?から始まりました、採択後、事業計画書を提出するのですが 1 次公募の時、計画書で採択に対しての問題が沢山出たそうで 2 次の採択時に少し疑問がある企業は条件付になったそうです。100 社ぐらいは在るような感じでした。条件付を取る為に資料を作成、最終は計画書で判断しましょうと言う事になりました。(右図:採択の通知書)

<事業計画書>

申し込み時に退出した申請書に基づき、予算の詳細、日程を煮詰めた書類です。最初の申請書が作りこまれている方はほとんど同じ内容で問題ないのでしょうが、弊社は【条件付】だったので資料の追加、目的の明確化を追加して計画書を提出しました。弊社の計画は試作開発+設備投資+人件費の3本柱です。計画書が承認されて始めて事業の開始ができます。計画書承認前に使用した経費は認められないとの事でした。数日後、中央会から宅急便が届きます。中には書類の提出・保管用のファイルが2冊入っていました。項目の多さに身構えてしまいました。(右図:保管用ファイル)





<中間監查>

補助事業の進行状況確認のために中央会の担当者2名の方が弊社に中間監査にこられました。事業の進行状況をヒアリングして、設備導入・材料・外注加工品を確認して頂き写真を撮られていました。次に、書類の確認をして頂きました。伝票類の整理・機械装置の資産管理・材料の管理・作業週報の管理など指摘と指導をして頂きました。(右図:現地監査結果表)

<実績報告書の提出>

実績報告書(今回の補助事業が終了した報告書)を提出します。事業が終了して、1ヶ月以内に送らないと無効になってしまいます。前もって実績報告書を担当者の方に一度確認して頂き修正をした後、その他必要書類を提出用ファイルにまとめて郵送しました。後日、中央会から確認したいことがあると連絡がありましたので訪問して内容確認をしました。記入もれ、予算、経費の金額ミス、人件費の計算、作業週報の時間記入、内容など御指摘いただき、ファイルを一度持ち帰りやり直しました。指摘して頂いた所を直して中央会に持参して、再度確認してもらいましたが、少し不備がありました。今度は不備が有った所だけを直してお送りして受付して頂きました。(右図:ファイルの中、タグは上から、実績報告書・出納帳・預かり金・原材料費・機械装置費・直接人件費・外注加工費)





<感想>

今回、ものづくりの助成金にチャレンジして沢山の事を学ばせて頂きました。自己流で進めてきた私にとって、ファイルの整理方法・各資材の管理方法・相手に理解しやすい資料づくり・計画に基づいての事業の実行などです。申請書作成時は八尾市中小企業サポートセンターの方に、採択後は、中央会の方に大変お世話になりました。慣れないことだったので、本業に身が入らない事もしばしばありましたが、良い経験をさせて頂きました。今回の経験は今後の事業に役立てていこうと思います。この後、補助金額の決定・支払いを経て、5年間は事業の成果の報告が必要となります。

平成25年度補正「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業(ものづくり、商業・サービス)」の2次公募は8月11日が公募最終日です。検討されている方は、ぜひチャレンジしてください。

【おしらせ】

サービス向上の一貫として、各担当者が業務用の携帯電話を所持することになりました。お客様には 070-からの電話が増えると思いますがご対応よろしく御願い致します。

夏季休暇期間 8月13日(水)~8月17日(日) ご迷惑おかけしますが、よろしくお願いいたします。

株式会社 IS DESIGN アイエス通信編集部 発行日 2014 年 8 月 1 日 発行人 池田英樹

〒581-0816 大阪府八尾市佐堂町 2 丁目 3-15 久宝ビル 301 TEL: 072-929-1336 FAX: 072-929-1338

Email:h.ikeda@is-design.net URL: http://www.is-design.net

Copyright(c)2014 株式会社 IS DESIGN all rights reserved